

<b>科目名</b>		<b>経営情報学特別演習 (Practice in Management Information)</b>					
<b>学年</b>	<b>学科(コース)</b>	<b>単位数</b>		<b>必修/選択</b>	<b>授業形態</b>	<b>開講時期</b>	<b>総時間数</b>
第5学年	経営情報学科	履修	2単位	必修	演習	前期 180分/週	60時間
<b>担当教員</b>		経営情報学科各教員					
<b>学習到達目標</b>							
<b>科目の到達目標レベル</b>	到達目標としては (1)各自の卒業研究課題について論文講読や情報検索による関連研究や、システム開発に必要な基盤技術を調査する課題に取り組むことで基本的な知識を獲得できること (2)これらの調査結果と自らの取り組む研究課題との関連を明確化できることが求められる。						
	<b>学習・教育目標</b>	(A)③	JABEE基準1(2)		(d)-(1)		
<b>関連科目、教科書および補助教材</b>							
<b>関連科目</b>	経営情報研究ゼミ						
<b>教科書</b>							
<b>補助教材等</b>	各教員が提示する。また、学生自らが調査する						
<b>達成度評価 (%)</b>							
(1)関連研究や基盤技術等の調査に対して積極的・自主的に取り組むことができる。				(1)課題への取り組み			30
(2)関連研究や基盤技術等の内容および自身の研究課題との関連を報告書にまとめることができる。				(2)報告書の内容			70
<b>評価方法</b>	(1)課題への取り組み	(2)報告書				その他	合計
<b>指標と評価割合</b>							
<b>総合評価割合</b>	30	70					100
知識の基本的な理解 【知識・記憶、理解レベル】	○	○					/
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】	○	○					
汎用的技能 【情報収集・活用・発信力】		◎					
態度・志向性(人間力) 【主体性】	◎						
総合的な学習経験と創造的思考力 【 】							
<b>学習上の留意点、学習上の助言</b>							
卒業研究の補完的な科目であり、学生は各研究室に配属され、自身の研究課題の基礎となる知識を修得する。獲得した知識を卒業研究に反映させる。また、指導教員とのディスカッションを通して、研究課題の深い理解や新たな課題の発見を目指す。							

授業の明細	
具体的な行動達成目標	
教員	研究テーマ
伊藤 孝夫	1. 経営の基本問題 2. 経営における情報の役割と問題点 3. 経営と情報の融合
内田 保雄	1. 教育支援システムの開発 2. オープンソース情報システムの研究
武藤 義彦	1. ソーシャルブックマークのWebコンテンツの推薦 2. Webデータの要約による専門用語辞書の自動構築
松野 成悟	1. 企業間関係における情報ネットワークの役割の分析 2. ISアウトソーシングに関する理論的・実証的研究
田川 晋也	1. 会計学研究における統計手法の利用 2. 会計事例研究 3. 環境会計
荒川 正幹	1. 人工知能 2. 統計的データ解析 3. パズルプログラミング
二木 映子	1. E-Learningシステムの開発 2. データベースのデータ分析
抜間 雅義	1. SCMを用いた経営への応用 2. 最適化理論を用いた経営・数理への応用 3. 経営工学手法を用いた社会現象への応用
中岡 伊織	1. 感性工学 2. ソフトコンピューティング
根岸 加奈子	1. 日系企業の国際的活動に関する研究 2. 日本市場における外資系多国籍企業の活動に関する研究 3. 特定の外国市場ないし地域に関する研究
<b>総授業時間数</b>	
60 時間	